

記入例

北本市中小企業者等支援給付金支給申請書兼請求書

令和 2年 7月 1日

（あて先）北本市長

（申請者）住所 北本市本町1-111
株式会社〇×産業
氏名 代表取締役 北本太郎 ㊟
（法人にあっては、事業所の所在地、
名称及び代表者の氏名）
連絡先 012(345)6789

私は、下記のとおり新型コロナウイルス感染症の影響により売上高等が減少しているため、中小企業者等支援給付金の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請し、併せて給付金を請求します。

記

- 1 事業開始年月日 平成 元年 4月 1日
- 2 売上高等
任意の1か月間の売上高等 減少率 25.0 %（実績）
$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A：任意の1か月間の売上高等 令和2年 6月 750,000 円
B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 平成31年・令和元年 6月 1,000,000 円
- 3 国における持続化給付金の申請を していない・している（いずれかに○をつける。）
- 4 北本市創業者応援持続化給付金支給要綱に基づく給付金の申請を していない・している（いずれかに○をつける。）
- 5 北本市長から、新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業信用保険法第2条第5項第4号若しくは第5号（セーフティネット保証）又は第6項（危険関連保証）の認定を受けたことが ある・ない（いずれかに○をつける。）
- 6 給付金の請求額 100,000円

支給金の振込先	金融機関	<u>銀行</u> 〇〇〇 信用金庫 □□□ <u>支店</u> ・本店 農協
	口座種別	<u>普通</u> ・ 当座
	口座番号	<u>1234567</u>
	フリガナ	<u>カブシキガイシャマルハツサンギョウ タヒョウトリシマリヤク キタモト タロウ</u>
	名義人	<u>株式会社〇×産業 代表取締役 北本太郎</u>

添付書類

- 履歴事項全部証明書の写し。ただし、個人にあっては、開業届の写し又は営業届出済証明書若しくは許可書の写し（営業に係る許可が必要な業種のみ）
 - 令和2年における月別の売上高等が確認できる書類（売上台帳等の写し）
 - 令和元年分の法人税確定申告書の別表一及び法人事業概況説明書の写し。ただし、個人にあっては、令和元年分の確定申告書Bの第一表及び第二表の写し（確定申告をしていない場合は、令和2年分の市県民税申告書の写し）並びに令和元年分所得税青色申告書の1ページ及び2ページ（月別売上（収入）金額の記載があるもの）の写し
 - 振込口座が確認できる書類（通帳の金融機関名、口座種別、口座番号及び名義人の記載がある部分の写し）
- ※ 上記5で、認定を受けたことが「ある」に○をつけた者は、(1)～(3)の添付書類を省略することができます。